



九州自然動物公園アフリカンサファリでベビーラッシュが続いています。



（左）岩場から飛び降りようと構える赤ちゃんジカと見守るシカたち（右）アフリカンサファリ



## 今シカ見られない愛らしさ

### アフリカンサファリ 赤ちゃん次々誕生

【別府】かわいい仲間が次々誕生。九州自然動物公園アフリカンサファリでベビーラッシュが続いている。5月以降、ベンガルトラやアメリカバイソン、牛の仲間であるエランドが

出産。6月に入ってからにはニホンジカ15頭、ファローディア11頭の計26頭（7月3日時点）の赤ちゃんが誕生した。

体高30センチほどの赤ちゃんジカが、母親から離れないよう懸命

に後をついていく様子はほほ笑ましい。一方、岩場などに赤ちゃんを隠して食事に出掛ける母ジカも。企画広報課の石松愛子主任は「今しか見られない愛らしい姿を見に来てほしい」と話す。

（山田直彦）

2020年7月6日付大分合同新聞 14面

① 5月から6月にかけて、アフリカンサファリで赤ちゃんが生まれた動物は何でしょう？

ベンガルトラ、アメリカバイソン、エランド、ニホンジカ、ファローディア

② 見出しの〇〇を埋めましょう。ヒントは写真に写っている動物です。

今シカ見られない愛らしさ

③ 記事には2枚の写真が添えられています。写真を見てどう感じましたか？あなたの感想を書いてみましょう。

「岩場から飛び降りようとするシカの赤ちゃんの、ちょっと怖そうに下を見ている表情がとってもかわいい」など自由に書いてみよう。